

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 神田通信機株式会社

コード番号 1992 URL <http://www.kandt.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神部 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 長澤 順一

TEL 03-3252-7731

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,766	△4.8	△268	—	△251	—	△262	—
23年3月期第3四半期	2,904	△9.6	△241	—	△222	—	△237	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△31.92	—
23年3月期第3四半期	△27.93	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	4,418	2,269	51.4	282.80
23年3月期	5,101	2,610	51.2	307.47

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,269百万円 23年3月期 2,610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,636	2.7	29	—	44	—	30	—	3.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	8,744,091 株	23年3月期	8,744,091 株
24年3月期3Q	717,902 株	23年3月期	253,853 株
24年3月期3Q	8,211,846 株	23年3月期3Q	8,491,992 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
5. 補足情報	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響による停滞から脱し、緩やかな回復傾向にあるものの、欧州債務問題を契機とした世界経済の減速や円高の進行、株価の低迷など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社は永年にわたる情報・通信の事業実績で培った豊富な経験と技術に裏付けられた品質とともに市場ニーズに適合したソリューションビジネスを展開してまいりました。

当第3四半期累計期間における売上高は27億66百万円となりました。セグメント別には、建設事業では、大手・中堅企業のICTソリューション関連設備工事等がやや計画を下回って推移したことにより、売上高は21億97百万円となり、情報システム事業では、独立行政法人を中心とした公会計システムや社会福祉システム等が計画を下回って推移したため、売上高は5億17百万円となりました。また、不動産賃貸事業の売上高は50百万円と計画どおりに推移いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の営業損失は2億68百万円、経常損失は2億51百万円となり、四半期純損失につきましては2億62百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は44億18百万円となり、前事業年度末と比較して6億82百万円減少いたしました。これは主に、完成工事未収入金が4億31百万円、売掛金が2億37百万円減少したこと等によります。

当第3四半期会計期間末の負債は21億49百万円となり、前事業年度末と比較して3億41百万円減少いたしました。これは主に、工事未払金が1億42百万円、買掛金が1億26百万円、短期借入金が75百万円減少したこと等によります。

当第3四半期会計期間末の純資産は22億69百万円となり、前事業年度末と比較して3億40百万円減少いたしました。これは主に、自己株式が61百万円増加し、利益剰余金が2億62百万円減少したこと等によります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績につきましては、平成23年11月7日付「平成24年3月期 第2四半期決算短信（非連結）」にて発表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,192,032	992,625
受取手形	51,700	77,874
完成工事未収入金	752,931	321,611
売掛金	301,891	64,631
未成工事支出金	153,082	309,956
仕掛品	51,021	107,674
材料貯蔵品	2,713	1,740
その他	88,269	92,206
貸倒引当金	△930	△7,777
流動資産合計	2,592,712	1,960,542
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	473,093	451,064
土地	1,520,934	1,520,934
その他（純額）	11,602	8,241
有形固定資産合計	2,005,631	1,980,241
無形固定資産		
	9,290	9,118
投資その他の資産		
投資有価証券	314,749	293,825
その他	190,578	190,000
貸倒引当金	△11,926	△14,867
投資その他の資産合計	493,401	468,958
固定資産合計	2,508,323	2,458,318
資産合計	5,101,036	4,418,861

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	193,322	238,873
工事未払金	528,933	386,867
買掛金	185,688	59,188
短期借入金	265,000	190,000
未払法人税等	19,894	12,201
賞与引当金	105,100	32,800
その他	273,196	324,913
流動負債合計	1,571,136	1,244,845
固定負債		
退職給付引当金	751,109	743,690
その他	168,270	160,540
固定負債合計	919,379	904,231
負債合計	2,490,515	2,149,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,310,825	1,310,825
資本剰余金	1,087,084	1,087,084
利益剰余金	297,690	35,562
自己株式	△67,824	△129,079
株主資本合計	2,627,775	2,304,392
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17,255	△34,608
評価・換算差額等合計	△17,255	△34,608
純資産合計	2,610,520	2,269,784
負債純資産合計	5,101,036	4,418,861

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	2,904,226	2,766,118
売上原価	2,293,306	2,188,826
売上総利益	610,919	577,291
販売費及び一般管理費	852,684	846,020
営業損失(△)	△241,765	△268,728
営業外収益		
受取配当金	9,740	9,799
受取手数料	9,070	7,130
その他	5,710	4,908
営業外収益合計	24,522	21,837
営業外費用		
支払利息	4,290	3,811
その他	486	325
営業外費用合計	4,777	4,137
経常損失(△)	△222,020	△251,027
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,110	—
特別損失合計	4,110	—
税引前四半期純損失(△)	△226,131	△251,027
法人税、住民税及び事業税	11,028	11,099
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	11,028	11,099
四半期純損失(△)	△237,159	△262,127

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年7月4日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、平成23年7月5日に当該取得を実施しました。これらの結果、当第3四半期累計期間において自己株式が61,255千円増加し、当第3四半期会計期間末における自己株式は129,079千円となっております。

5. 補足情報

セグメント別売上高及び受注の状況

区 分		前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		増 減		前事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	率(%)	金額(千円)	構成比 (%)
受注高	建設事業	2,501,696	75.7	2,367,897	79.6	△133,798	△5.3	3,610,990	76.1
	情報システム 事業	753,098	22.8	556,944	18.7	△196,154	△26.0	1,067,012	22.5
	不動産賃貸 事業	50,893	1.5	50,504	1.7	△389	△0.8	67,983	1.4
	合 計	3,305,688	100.0	2,975,346	100.0	△330,342	△10.0	4,745,986	100.0
売上高	建設事業	2,133,795	73.5	2,197,805	79.5	64,010	3.0	3,328,167	73.7
	情報システム 事業	719,537	24.8	517,808	18.7	△201,729	△28.0	1,120,300	24.8
	不動産賃貸 事業	50,893	1.7	50,504	1.8	△389	△0.8	67,983	1.5
	合 計	2,904,226	100.0	2,766,118	100.0	△138,107	△4.8	4,516,451	100.0
受注残高	建設事業	1,007,795	78.7	1,092,809	83.0	85,013	8.4	922,717	83.3
	情報システム 事業	272,073	21.3	224,360	17.0	△47,712	△17.5	185,225	16.7
	不動産賃貸 事業	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	1,279,869	100.0	1,317,170	100.0	37,300	2.9	1,107,942	100.0

(注)金額には消費税等は含まれておりません。